

社会学者 上野千鶴子×山梨県産業技術センター 「伝統産業振興とファッション文化」

今回の技術講習会の講師は、上野千鶴子先生です。
ご著書『おひとりさまの老後』のインパクトが強すぎて、
高齢化問題の専門家が産業技術センターでなぜ?と思ったあなた!
上野先生は社会学者であることを、お忘れではありませんか?

「モノ」自体の価値から、「モノと暮らす、わたし」の価値へ
そのシフトは何を意味するのでしょうか?

世の中で当たり前と思われていることを問い直すのが社会学。

「今あるもの」でなく、「魅力あるものを作っていく」
ためのヒントになれば幸いです。ご参加お待ちしております。

講 師： 社会学者・東京大学名誉教授・文学博士 上野 千鶴子氏

1948年 富山県生まれ。立命館大学特別招聘教授。京都大学大学院社会学博士課程修了。
1995年から2011年3月まで東京大学大学院人文社会系研究科教授。
2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長。
専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、指導的な理論家の一人。
消費社会論の著作も多く、一企業集団の栄枯盛衰から戦後日本の流通経済を俯瞰した異色の
社史『セゾンの発想 - マーケットへの訴求』を共同執筆。高齢者の介護問題にも関わる。
1994年『近代家族の成立と終焉』(岩波書店)でサントリー学芸賞受賞。2012年朝日賞受賞。
著書に『老いる準備』(学陽書房)、『不惑のフェミニズム』(岩波現代新書)、『ケアの社会学』
(太田出版)、『みんな「おひとりさま」』(青灯社)、『ニッポンが変わる、女が変わる』(中央公論新社)、
『私探しゲーム 欲望消費社会論』(ちくま文庫)、共著に『ポスト消費社会のゆくえ』(文春新書)、
『消費社会から格差社会へ』(ちくま文庫)等、多数。近刊に『思想をかたちにする』(青土社)

日 時： 平成30年1月11日(木) PM3:00~5:00 (質疑応答含む)

**場 所： 山梨県産業技術センター甲府技術支援センター
高度棟2階共同研究エリア2・3 (甲府市大津町2094)**

定員・受講料： 60名・無料(事前登録制)

お申し込み方法：

12月11日(月)までに、裏面にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい
(電話・メールも可)。地場産業事業者様対象の講習会です。個人様からの
お申し込みはご遠慮下さい。定員になり次第、申し込みを締め切らせて
頂きますので、お早めにお申し込み下さい。お申し込み状況により、
同一事業者様の参加人数を制限させて頂く場合があります。

問い合わせ先： 山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター

**食品酒類・研磨宝飾技術部 有泉、研磨・宝飾科 宮川、小松、林
TEL 055-243-6111 FAX 055-243-6110 E.mail: ariizumi-wkm@pref.yamanashi.lg.jp**

お願い： 会場での写真撮影、録画および録音はご遠慮下さい(事前に許可を受けた報道関係者を除く)。

報道関係者各位 12月11日(月)までに取材希望の旨 FAX 送信をお願いします。事務局より、改めてご連絡します。

送信先：山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター食品酒類・研磨宝飾技術部 有泉あて

FAX:055-243-6110 (tel:055-243-6111)

件名： 技術講習会(平成30年1月11日(木))参加申し込み (12月11日(月)申込締切)

貴社名：

ご住所：

TEL：

FAX：

メールアドレス：

ご所属部署	ご氏名

お願い：会場での写真撮影、録画および録音はご遠慮下さい(事前に許可を受けた報道関係者を除く)。
報道関係者各位 12月11日(月)までに取材希望の旨 FAX 送信をお願いします。事務局より、改めてご連絡します。